

病 理 学 (1)

教 授 北 川 正 信
助 教 授 岡 田 英 吉
助 手 村 井 嘉 寛
助 手 増 田 信 二
助 手 松 井 一 裕

◆ 原 著

- 1) 中村一郎, 山口成良, 数川 悟, 稲生暁春, 北川正信: Panencephalopathy 型 Creutzfeldt-Jacob 病—大脳白質に広汎な線維性グリオースを示した1剖検例—. 北陸神経精神医学 1: 129-137, 1987.
- 2) 中村由紀夫, 西谷 泰, 粕野謙介, 石川忠夫, 河田政明, 藤村光夫, 渋谷敏幸, 北川正信: 右室流出路および肺動脈に発生した悪性ヘマンジオベリサイトーマの1例. J. Cardiol. 17: 399-410, 1987.
- 3) 中川昭忠, 北川正信: 長期間観察したイタイイタイ病認定患者の臨床像と病理解剖所見. 環境保健レポート 53: 246-277, 1987.
- 4) 北川正信: 富山県イタイイタイ病剖検記録要約その5 (第45-59例). 同上 53: 321-324, 1987.
- 5) 北川正信: 剖検例に係るイタイイタイ病認定・非認定の対比. 同上 53: 321-324, 1987.
- 6) 竹越国天, 遠山龍彦, 奥田洽爾, 三輪淳夫, 北川正信: 低毒性有機リン (ピリダフェンチオン) 中毒の1例. 救急医学 11: 785-788, 1987.
- 7) 渡辺 彰, 西 耕一, 大家他喜雄, 杉浦 仁, 北川正信: 間質性肺炎をきたした Epstein-Barr 感染症の1例. 日胸疾会誌 25: 794-798, 1987.
- 8) 太田安彦, 渡辺洋宇, 木元春生, 清水淳三, 村上 望, 小田 誠, 川上和之, 岩 喬, 松原藤継, 北川正信: 肺癌と乳癌の重複癌に対し同時手術を試みた一例. 北陸外会誌 6: 79-81, 1987.
- 9) 北川正信: 臓器別生検 肺. 臨床検査 31: 1176-1182, 1987.
- 10) 市橋 匠, 渡辺洋宇, 古川幸夫, 林 裕之, 岩 喬, 松原藤継, 北川正信, 尾山光一, 谷内莊成: 心膜炎を併発した巨大気管支性嚢胞. 日胸 46: 1037-1041, 1987.
- 11) Okada E., Solti F., Jellinek H. and Shozawa T.: Effects of cardiac lymphostasis on sinus nodes—A histological study in canine experiment. Acta Morphologica Hungarica, 34: 249-260, 1986.
- 12) Shozawa T., Masuda H., Sageshima M., Kawa-

mura K., Okada E. and Saito N.: Classification of cardiac rupture complicated in myocardial infarction—Pathological study of 32 cases. Acta Pathol. Jpn. 37: 871-886, 1987.

- 13) Terashima T., Katada T., Okada E., Ui M. and Inoue Y.: Light microscopy of GTP-binding protein (Go) immunoreactivity within the retina of different vertebrates. Brain Research 436: 384-389, 1987.
- 14) 小坂健夫, 萱原正都, 山口明夫, 米村 豊, 三輪晃一, 宮崎逸夫, 富田富士夫, 吉光外宏, 増田信二: 胃癌肝転移長期生存の一例—原発巣姑息切除術後, 6年間再発徴候なく生存中の症例. 癌の臨床 33: 211-216, 1987.
- 15) 増田信二, 野田 誠, 北川正信, 小泉富美朝: アミロイド沈着とフィブリノイド壊死を認めた悪性関節リウマチの一部剖検例, 厚生省特定疾患系統的脈管障害調査研究班 1986年度研究報告書 61-63, 1987.
- 16) 中村 浩, 広瀬昭一郎, 宮本 汎, 本定秀雄, 中川彦人, 西邨啓吾, 久保 正, 上野桂一, 辻政彦, 蒲田敏文, 宮田左門, 三輪淳夫, 増田信二: 成人にみられた脾の Lipomatous pseudohypertrophy の一例. 胆と脾 8: 1595-1599, 1987.
- 17) 龍村俊樹, 山本恵一, 小山信二, 津田基晴, 杉山茂樹, 西出良一, 佐藤博文, 森 明弘, 藤巻雅夫, 北川正信: 巨大胸壁腫瘍摘除後の Marlex mesh による胸壁再建法. 日胸外会誌. 35: 47-56, 1987.

◆ 学会報告

- 1) 北川正信, 松井一裕, 三輪淳夫: 胸壁合併切除肺癌の病理学的検討. 第28回日本肺癌学会総会, 1987, 11, 大阪.
- 2) 村井嘉寛: 石綿繊維からみた悪性中皮腫—ワークショップ「原発性胸膜腫瘍」. 同上.
- 3) 岡田英吉: 心臓におけるリンパ循環障害に関する実験的研究. 第76回日本病理学会総会, 1987, 3, 東京.
- 4) 池田隼人, 小竹 弥, 岩井正行, 山本康一, 古田 勲, 岡田英吉: 特異な組織像を呈した上口唇腫瘍の1例. 第41回日本口腔科学会総会, 1987, 4, 東京.
- 5) Shozawa T., Okada E., Kawamura K., Sageshima M. and Masuda H.: Topographical study of focal myocardial necrosis in microvascular area, Fourth World Congress for Microcirculation, Tokyo, June, 1987.

- 6) Okada E. and Shozawa T.: Three dimensional structures of the human subepicardial lymphatic vessels. XIth International Congress of Lymphology, Vienna, September, 1987.
- 7) 三輪淳夫, 増田信二, 北川正信: 診断困難な乳腺腫瘍の1例. 第101回日本病院病理医協会交見会, 1987, 2, 東京.
- 8) 増田信二, 小泉富美朝: アミロイド沈着とフィブリノイド壊死を認めた悪性関節リウマチの一部検例. 第31回日本リウマチ学会総会, 1987, 5, 東京.
- 9) 増田信二, 松井一裕, 北川正信: 滑液包由来と考えられた左鼠径部腫瘍. 第19回日本病院病理医協会中部支部交見会, 1987, 7, 名古屋.
- 10) 加藤 潔, 細川 仁, 川端正清, 泉 陸一, 増田信二: 教室における子宮肉腫症例の臨床病理学的検討. 第16回日本婦人科病理・コルポスコピー学会, 1987, 7, 久留米.
- 11) 中野 隆, 佐竹紳一郎, 村田雅文, 船木 寛, 丘村 誠, 南 幹雄, 館野政也, 三輪淳夫, 増田信二, 北川正信: 当院における卵巣癌の組織型と予後について. 第25回日本癌治療学会総会, 1987, 札幌.
- 12) 増田信二, 北川正信, 松井寿夫, 館崎慎一郎, 辻 陽雄: 左下肢多発性腫瘍. 第20回骨・軟部腫瘍研究会, 1987, 11, 京都.
- 13) 川上紀明, 大沢良充, 石川灌雄, 長谷川幸治, 片山直樹, 伊藤晴夫, 森 健躬, 今村哲夫, 高橋健一, 北川正信: 術前に予測できなかった子宮平滑筋肉腫転移性の仙骨腫瘍の1例. 同上.
- 14) 増田信二, 北川正信: 分必像の著明な巨大乳腺腫瘍の一例. 第20回日本病院病理医協会中部支部交見会, 1987, 11, 名古屋.
- 15) 野田 誠, 松井一裕, 北川正信, 太田正之: 髄膜腫および骨髄線維症を伴った Werner 症候群の一部検例. 第76回日本病理学会総会, 1987, 3, 東京.
- 16) 野田 誠, 北川正信: 吉木法による剖検腸骨の形態計測について. 第8回骨形態計測研究会, 1987, 7, 川崎.
- 17) 野田 誠, 北川正信: イタイイタイ病剖検腸骨61例の骨形態計測について. 同上.

◆ その他

- 1) 増田信二, 北川正信, 三輪淳夫: 胸椎 giant cell tumor 放射線療法後に発生した骨腫瘍. 病院病理 5 : 72, 1987.
- 2) 増田信二, 三輪淳夫, 鍛治友昭: 皮膚にみられ

たヒストプラスマ症. 病院病理 5 : 80, 1987.

病 理 学 (2)

教 授	小 泉 富美朝
助 教 授	若 木 邦 彦
助 手	北 澤 幹 男
助 手	平 手 純 司
教 務 員	倉 茂 洋 一

◆ 著 書

- 1) 小泉富美朝: 最新医学大辞典 (後藤稠ら編), 分担執筆, 医歯薬出版, 1987.

◆ 原 著

- 1) 川口 誠, 石沢 伸, 小竹 彌, 斉藤光和, 宗像周二, 中川 肇, 鍛治友昭, 北川和久, 小泉富美朝: Flow cytometry による扁桃組織内マクロファージおよび末梢血単球の貪食能の検討: 日扁桃誌 26 : 119-125, 1987.
- 2) 馬 永華, 葉 加南, 服部征雄, 金子周司, 野村靖幸, 若木邦彦, 倉茂洋一, 難波恒雄: 杜仲葉の研究(Ⅱ) 杜仲葉水エキス長期投与によるラットへの影響について. 和漢医薬学会誌 4 : 26-34, 1987.
- 3) 馬 永華, 葉 加南, 服部征雄, 金子周司, 野村靖幸, 倉茂洋一, 若木邦彦, 堀越 勇, 難波恒雄: 脾虚証病態モデル動物の研究(Ⅰ) センナ長期投与ラットの病態学的変化. 和漢医薬学会誌 4 : 138-148, 1987.
- 4) 馬 永華, 葉 加南, 服部征雄, 金子周司, 野村靖幸, 倉茂洋一, 若木邦彦, 川真田聖一, 堀越勇, 難波恒雄: 脾虚証病態モデル動物の研究(Ⅱ) センナ連続投与ラットの組織化学的ならびに電子顕微鏡による組織所見. 和漢医薬学会誌 4 : 155-163, 1987.
- 5) 馬 永華, 葉 加南, 服部征雄, 金子周司, 野村靖幸, 倉茂洋一, 若木邦彦, 難波恒雄: 杜仲葉の研究(Ⅳ) センナ長期投与による虚弱ラットへの杜仲葉水エキスの影響について. 和漢医薬学会誌 4 : 180-191, 1987.

◆ 症例報告

- 1) Terasawa K., Tosa H., Imadaya A., Wakaki K., and Koizumi F.: An autopsy case of rheumatoid arthritis with scirrhus infiltration of gastric carcinoma in the synovial tissue. Jpn. J. Rheum. 1 : 99-104, 1986.
- 2) Morita T., Kamimura A. and Koizumi F.: Dis-